

# アンリツインフィビスの歴史

## ●1961(昭和36)年

差動トランスの原理を用いた微小変位測定器「電子マイクロメータ」を開発。



## ●1965(昭和40)年

電子マイクロメータの技術を発展させ、重量選別機「オートチェッカ」を開発。  
(はかり応用技術)

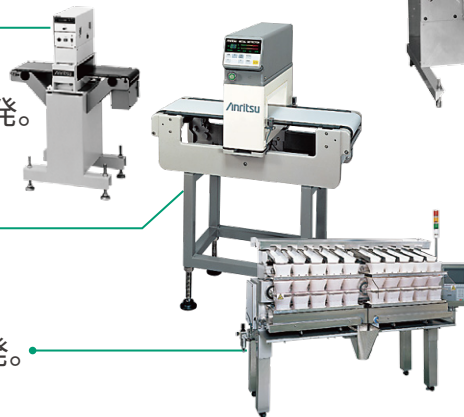


## ●1975(昭和50)年

産業機械事業部発足

## ●1981(昭和56)年

磁気センサ技術により、金属検出機(K470)を開発。



## ●1991(平成3)年

金属検出機「スーパーメポリ」を開発。

## ●1994(平成6)年

自動電子計量機「クリーンカップスケール」を開発。

## ●1996(平成8)年

産業機械の販売会社「電子機器産業株式会社」が、「アンリツ産機システム株式会社」に社名変更

## ●2000(平成12)年

X線異物検出機を開発。X線技術、画像処理技術の幕開け。



## ●2002(平成14)年

アンリツ株式会社の産業機械事業を、アンリツ産機システム株式会社に統合

## —2003(平成15)年

中国に現地法人を設立

## —2005(平成17)年

アメリカとイギリスに現地法人を設立



## —2008(平成20)年

タイ工場が操業開始

## —2013(平成25)年

上海工場が操業開始



## ●2015(平成27)年10月1日

「アンリツインフィビス」へ社名を変更